

タイトル：

GIGA スクール構想を学校組織で進めるためには

□■■■----- 2022年7月15日<Vol.276>---

□■■■ 学校情報セキュリティお役立ち Web「今日もワンステップ！」

□■ 発行元：ISEN メルマガ編集局 <https://school-security.jp/>

□=====

<目次>-----

- 【1】 関連省庁・団体ニュース ～どうなる？ 今後の学校 ICT～
- 【2】 情報セキュリティ事故ニュース ～ささいなミスが事故を招く～
- 【3】 学校 ICT・セキュリティコラム

▽メルマガ印刷はこちら。朝礼での配布などセキュリティ啓発にご活用ください。

>> https://school-security.jp/contents/mailmagazine_backnumber/

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

□【1】 関連省庁・団体ニュース ～どうなる？ 今後の学校 ICT～

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

◇◆ トピックス (1)

文部科学省「GIGA スクール構想の下で整備された1人1台端末の積極的な利活用に向けた夏季休業期間中の取組について」を公表

.....◆◇

文部科学省は6月23日、

「GIGA スクール構想の下で整備された1人1台端末の積極的な利活用に向けた夏季休業期間中の取組について」を公表しました。

今後、ICT の活用を質・量ともに充実させていくために、夏季休業期間開始前に、ICT 活用の成果・課題を確認することや、夏季休業期間中に、今後の更なる取り組みの充実に向けた準備をすることが重要です。

端末の利活用が増加した際、十分な通信速度が確保できない状況にならないよう、令和4年度「GIGA スクール運営支援センター整備事業」を積極的に活用するなど、夏季休業期間中の機会に保守事業者などの専門家によるアセスメントを実施することを求めています。その上で、首長部局と緊密な連携をとり、早急に課題を解消するよう各教育委員会・学校に要請しています。

ICT 利活用の促進をする際は、
国の「ICT 活用教育アドバイザー事業」を活用し、
校務・教務の双方において優れた実践に詳しいアドバイザーの支援を
得ることも考えられるとしています。

特設ウェブサイト StuDX Style では、
「すぐにでも」「どの教科でも」「誰でも」生かせる
一人 1 台端末の活用事例が紹介されています。
同サイトでは、教育委員会主催の研修会や、各学校の校内研修など、
夏季休業期間中の教員研修などで活用できる研修資料も公開されています。

▼GIGA スクール構想の下で整備された 1 人 1 台端末の
積極的な利活用に向けた夏季休業期間中の取組について
https://www.mext.go.jp/content/20220701-mxt_shuukyo01-000023757_001.pdf

◇◆ トピックス (2)
慶應の英語講師が直伝！ICT 活用で 4 技能を伸ばす授業・受験対策
オンラインセミナー開催 (2022 年 8 月 1 日)
.....◆◇

株式会社 JMC は、
英語「論理・表現」の授業や大学入試対策に生かせる授業モデルを伝える
「慶應の英語講師が直伝！ICT 活用で 4 技能を伸ばす授業・受験対策」
オンラインセミナーを開催します。

本セミナーでは、慶應義塾大学 非常勤講師の吉原 学先生をお招きし、
高等学校の英語 4 技能向上につながる
「プレゼンテーション」の授業モデルをご紹介します。

ICT を活用した「やり取り・発表」の要素を取り入れた授業のノウハウや、
大学入試の英語 4 技能受験対策につながる事例など、
ここでしか聞けない講演内容です。

英語 4 技能を向上させるためにどんな授業を実施すればよいかお悩みの方や、
一人 1 台端末を活用した英語の授業にご興味をお持ちの方は、
ぜひ本セミナーにご参加ください。

開催日時：2022 年 8 月 1 日 (月) 15:00~16:00

参加費：無料

開催方法：オンライン (事前登録制)

申し込み締め切り：2022年7月29日（金）11:00

▼セミナーの詳細・お申し込み

<https://www.jmc-edu.co.jp/news/20220712/>

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

□【2】情報セキュリティ事故ニュース ～ささいなミスが事故を招く～

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

★☆☆ 情報セキュリティ事故の発生状況（2022年7月13日調査）

☆☆★ （1）紛失・置き忘れ：12件 （2）誤公開：2件 （3）誤送信：2件

☆☆★ >> <https://school-security.jp/leak/>

2022年6月3日～2022年7月13日に合計16件の事故が発生しました。

情報セキュリティ事故の内訳と概要（都道府県名、公表日、組織区分、漏えい経路・媒体、個人情報数）は以下の通りです。

（1）紛失・置き忘れ

埼玉県 2022年6月7日 県立高等学校 デジタルカメラ SDカード 約140件

兵庫県 2022年6月8日 市その他 書類 不明

大阪府 2022年6月14日 府立高等学校 書類 13件

大分県 2022年6月24日 県立高等学校 書類 40件

神奈川県 2022年6月24日 市立小学校 デジタルカメラ SDカード 不明

大阪府 2022年6月29日 市立小学校 書類 23件

埼玉県 2022年7月1日 市立小学校 USBメモリ 65件

岐阜県 2022年7月4日 県立高等学校 書類 1件

大阪府 2022年7月6日 市立中学校 書類 1件

愛知県 2022年7月8日 県立高等学校 パソコン 延べ27件

愛知県 2022年7月12日 市立小学校 書類 28件

愛知県 2022年7月12日 市立小学校 書類 21件

（2）誤公開

岩手県 2022年6月22日 県立高等学校 インターネットサービス・アプリ 240件

千葉県 2022年6月24日 市立中学校 インターネットサービス・アプリ 119件

（3）誤送信

宮崎県 2022年7月1日 市立小学校 電子メール 不明

静岡県 2022年7月11日 県立高等学校 電子メール 420件

※以下の参考サイトをもとに、学校、公的教育機関、関連組織で発生した情報セキュリティ事故の

内訳と概要を掲載しております。事故の詳細は、上記に記載されている項目を検索するなどして、ご確認をお願いいたします。

参考サイト：

埼玉県ホームページ／埼玉新聞ウェブ／神戸市ウェブサイト／大阪府ホームページ／読売新聞オンライン／NHK NEWS WEB／横須賀市ホームページ／Yahoo!ニュース／大阪市ホームページ／所沢市ホームページ／産経ニュース／岐阜県公式ホームページ／ネットあいち／柏市オフィシャルウェブサイト／千葉日報オンラインニュースサイト「毎日新聞」／あなたの静岡新聞



□【3】 学校 ICT・セキュリティコラム



◆GIGA スクール構想を学校組織で進めるためには◆

相模原市立中野中学校 校長 清水 俊次

昨年4月に本校に赴任してきた。2年目の勤務である。

コロナ禍の生活の中で、学校ではGIGAスクール構想の推進が一気に加速した。

相模原市でも、Chromebook が一人1台配付され、

授業での活用はもちろん、授業以外にもその活用が広がっている。

積極的に取り組んでいこう。

本校はそんな意識の高い学校である。取り組み自体も進んでいる。

しかし、私自身といえば、

前任校ではChromebookに1回しか触ったことがなかった。

初めて本校でChromebookを使った研修の時、

一人でログインすることもできなかった。

家内には、それではダメなんじゃないと言われ、慌てて書店で本を購入して勉強した。

さて、このGIGAスクール構想の推進は、

ある意味学校への黒船来航のような感じもする。

学校には、どちらかといえば

そのことに積極的なデジタル世代や得意な職員と経験を積み

今までの取り組みを大切にする職員が共に勤務している。

それぞれの考えをボトムアップで考えさせれば、

当然一つにまとめることは難しくなる。

以前にJMCの取材に答えたときも話したことだが、

このことを効果的に活用するには、

「まず最初は、トップダウンで大きな舵取りを行うことが大切である」。

ただし、このことに消極的な職員や今まで通り

デジタルよりアナログを大切にしたい職員の意見も大切にし、話を聞いたり、その意見を取り入れたりすることも大切だと思う。少しずつ学校に合わせたやり方で職員に経験を積みさせていくこと。ICT化のメリットが実感できるようになれば、先生同士が意見交換をし、自然と活用に向けてボトムアップできるようになってくると感じる。本校では、GIGA スクール構想の推進に向けて、運営組織や生徒組織の変更に舵を切った。学校づくりグループの中に、情報教育（GIGA スクール構想の推進）を設けた。学校づくりグループのグループ長と、情報教育の主担当が協力し、各学年の担当と共に取り組みを進めている。また、生徒の委員会も、放送委員会から情報委員会へと変更した。すでに生徒会本部、委員会でも Chromebook を積極的に活用してきている。今後は、情報委員会を中心に、生徒の主体的な取り組みの力も伸ばしていきたいと思う。JMC のアドバイザーと連携し、通知やキャリアパスポート等を電子化することで、働き方改革への取り組みを進めている。それ以外にも、定期テストへの活用、会議への活用、カレンダー（スケジュール管理）など、積極的な活用はどんどん進んでいる。しかし、全て変われば良いというものでもない。今後は、我々管理職が監査役となり、必要なものを進めていく。そんな取り組みを進めていきたい。

◆ 執筆者プロフィール ◆

清水 俊次／

相模原市立中野中学校校長

昭和 61 年旧城山町採用、理科教員

相模原市立旭中学校校長を経て令和 3 年中野中学校に着任

現在 2 年目、市中学校会副会長

ICT を活用した働き方改革に取り組む

現在は、支援教育の視点に立って授業改善にも取り組んでいる

▽ 学校 ICT に精通した先生方の書き下ろしコラム

>> <https://school-security.jp/column/>

……◆◆ 【最新版】「個人情報漏えい事故の発生状況調査報告書」を公開 ◆◆……

ISEN では、本日 6 月 10 日に「令和 3 年度 学校・教育機関における個人情報漏えい

事故の発生状況」調査報告書（第1版）を Web 公開しました。

>> https://school-security.jp/leak_all/

<事務局>

教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会（ISEN）

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 2 階（株式会社 JMC 内）

<https://school-security.jp/>

▽「教育の情報化や学校情報セキュリティ対策」にご興味をお持ちの方が
いらっしゃいましたら、本メールマガジンをご紹介ください。

メルマガ登録フォーム：<https://fs220.xbit.jp/y592/form2>

▽ 個人情報の取り扱いは下記リンクをご参照ください。

<https://school-security.jp/privacy>

▽ お問い合わせ・配信停止・メールアドレスの変更は、
下記フォームよりご連絡ください。

<https://fs220.xbit.jp/y592/form3>